



御坊市社会協議だより

特集号 2024年8月



〔発行〕社会福祉法人 御坊市社会福祉協議会

〒644-0002 御坊市薙 350 番地2 御坊市福祉センター内

URL <http://www.gobo-shakyo.jp/>

TEL 0738-22-5490 FAX 0738-22-9991



令和5年度決算報告

資金収支計算書

(単位：円)

収 入		支 出	
会費収入	3,345,200	人件費支出	41,272,606
寄附金収入	615,554	事業費支出	22,153,042
経常経費補助金収入	40,407,177	事務費支出	4,145,450
受託金収入	24,761,363	貸付事業支出	315,000
貸付事業収入	292,000	助成金支出	3,768,200
事業収入	1,415,350	負担金支出	63,000
負担金収入	3,630,255	固定資産取得支出	698,500
受取利息配当金収入	400,928	その他の活動による支出	2,316,360
その他の収入	130,318		
前期末支払資金残高	45,707,366	当期末支払資金残高	45,973,353
合 計	120,705,511	合 計	120,705,511

事業活動計算書

(単位：円)

収 益		費 用	
会費収益	3,345,200	人件費	44,597,546
寄附金収益	615,554	事業費	22,153,042
経常経費補助金収益	40,407,177	事務費	4,145,450
受託金収益	24,761,363	助成金費用	3,768,200
事業収益	1,415,350	負担金費用	63,000
負担金収益	3,630,255	減価償却費	139,145
受取利息配当金収益	438,928	徴収不能引当金繰入	10,000
雑収益	130,318	建物売却損・処分損	0
前期繰越活動増減差額	37,195,926	車両運搬具売却損・処分損	1
		器具及び備品売却損・処分損	1
		次期繰越活動増減差額	37,063,686
合 計	111,940,071	合 計	111,940,071

貸借対照表

(単位：円)

借 方		貸 方	
流動資産	54,788,946	流動負債	8,815,593
基本財産	10,000,000	固定負債	41,787,040
その他の固定資産	207,577,373	基本金	10,000,000
		基金	100,000,000
		その他の積立金	74,700,000
		次期繰越活動増減差額	37,063,686
合 計	272,366,319	合 計	272,366,319

令和5年度 社協事業の概要

1. 御坊市民大学の運営

高齢者の健康を増進するとともに、教養を深め社会性を養い人間関係を深め、明るく幸福な生きがいのある生活を創造確保することを目的としています。(3/31 在籍者 145名)

- 授業の内容 一般教養（健康・時事・文化・交通安全・人権学習・歴史講座・手話等）
- クラブ活動 13 クラブ（書道・手芸・陶芸・園芸・短歌・華道・農園・舞踊・歌謡・創作ダンス・コーラス・大正琴・ゲートボール）
- 主な行事 研修旅行、公開講座、学園祭、料理教室

2. 貸付事業

- 生活福祉資金 経済的自立や生活意欲の助長促進などを図るため、低利または無利子で資金を貸し付ける制度で、厚生労働省が定める要綱に基づき、自立相談支援機関と連携し、申込受付や償還督促等の業務を行った。（実施主体：県社協）
また、特例貸付借受世帯へのフォローアップ支援を行っています。
- 法外援助護資金 生活に困窮し生活維持のため応急に資金を必要とする方に1万円を限度に貸付を実施。

3. 御坊市心配ごと相談所の開設

日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言指導を行い、地域住民の福祉増進を図ることを目的としています。

- 開設日 毎週水曜日 午後1時～午後4時
- 開設場所 御坊市福祉センター3階
- 開設日数 48日（取扱件数38件）

4. 下田千代子福祉基金の運営

1億円の贈与により福祉基金を設置。基金から生じる果実をもって事業を実施しました。

- 100歳の誕生日祝い
- ひとり暮らし高齢者長寿お祝い金贈呈（87歳）

5. 敬老の日事業

- 市長、会長による100歳以上のお祝い訪問
- 民生児童委員による、喜寿（77歳）、米寿（88歳）、白寿（99歳）の方々のお祝い訪問
- 模範市民・敬老篤行者表彰
令和5年9月18日に御坊市民文化会館大ホールにおいて、市長より模範市民7名、社協会長より敬老篤行者3名を表彰。



6. 御坊市戦没者追悼式（市、社協共催事業）

令和5年4月22日、先の大戦において亡くなられた市内の戦没者を市民の皆さんとともに追悼し、平和を祈念しました。

7. 福祉サービス利用援助事業（県社協受託事業）

判断能力が不十分な高齢者や知的障がい・精神障がいのある方などが、安心して地域で生活が送れるようお手伝いをしました。 契約件数 29件（3/31現在）

8. 善意銀行の運営

温かい善意を預託（寄付）として受け入れ、預託者の意思にそって福祉のために運用することを目的として設立された御坊市善意銀行は、市民の皆様に支えられ社協や福祉団体の物心両面の源とされています。

- 預 託 一般預託 13件 385,626円 指定預託 1件 100,000円
- 使い道 香典返し預託者御供、小災害見舞金、小・中学校入学御祝い、福祉団体

9. 地域ディケアサロン事業（市受託事業）

介護予防を目的に各地域で集まり、おしゃべりやゲーム等を楽しんでいただく、地域ディケアサロン事業を実施。また令和5年7月18日には、ごぼう・M・モルック会長 前田富士人氏を講師に招き、御坊市地域ディケアサロンボランティア研修会を実施し、介護予防や脳トレにもお勧めできるニュースポーツ「モルック」を体験しました。

- 開催場所 25ヶ所（3/31現在）
- ボランティア数 125名
- 利用者数 363名



10. 福祉機器リサイクル事業（市受託事業）

車いすや電動ベッドの福祉機器を必要とする方に対し、貸し出しを行いました。

11. 手話通訳者等派遣事業（市受託事業）

聴覚障がい者の通院時や御坊市身体障害者福祉協会役員会、総会等に手話通訳者等を派遣しました。登録者数 28名（3/31現在）

12. 地域見守り協力員活動支援事業（市受託事業）

地域全体で互いに助け合い、支え合っていける社会づくりを進めるために地域ディケアサロンボランティアの方々が見守り協力員となり、サロン活動の中で、支援が必要な方々へのさりげない見守りや声かけ等ができる範囲で行いました。見守り協力員 90名（3/31現在）

13. 障がい者スポーツ大会の開催（市受託事業）

令和6年1月21日、御坊市福祉センターにおいて、御坊市スポーツ推進委員の方を指導員に招き、御坊市障がい者スポーツ大会を開催し、会員・ボランティア27名がニュースポーツ「G OBO」を体験した。

14. 生活支援体制整備事業（市受託事業）

地域づくりに向け、生活支援コーディネーターを中心に、地域のサロン活動やいきいき百歳体操、住民主体の集いの場等へ積極的に参加した。

15. 保育園における老若ふれあい事業

市内6保育園の園児と高齢者との交流事業として、地域の高齢者の方々と避難訓練や、ディケアサロンへの参加、モルック大会、焼き芋大会等を実施し、交流を深めました。

16. 御坊市社会福祉大会の開催

御坊市社会福祉事業功労者の表彰式を令和6年2月23日、御坊市民文化会館で開催。市長より民生委員・児童委員功労者6名、社協会長より社会福祉協議会役員・職員功労者3名、社会福祉関係団体役員、職員功労者4名、ボランティア功労者（グループ・団体）26団体の表彰と市社会福祉協議会会长感謝状4名（連名）と2名の贈呈を行った。

17. シルバー成年式の開催

高齢者の生きがいと健康づくり、つながりと地域活動に参加するきっかけづくりにすることを目的として、75歳の方々を対象に令和6年1月28日、御坊市民文化会館において開催し、お祝いコンサートや記念講演、交流会を行った。



18. ボランティア研修会の実施

令和6年3月27日、御坊市福祉センターにおいて、御坊市自主防災組織連絡協議会 会長 酒本和彦氏を講師に迎え、御坊市災害ボランティアセンター運営スタッフ養成研修を開催し、29名が参加。研修会では防災意識を高める心構えを学んだあと、能登半島地震被災地で活動を行った市防災対策課職員、社協職員がそれぞれ活動報告を行った。

19. 共同募金運動への協力

10月1日から“じぶんの町を良くするしくみ”をスローガンに赤い羽根募金運動を展開し、12月1日から15日まで歳末たすけ合い募金を実施しました。

○赤い羽根共同募金 実績額 3,813,776円（目標額 3,600,000円）
○歳末たすけあい募金 実績額 1,419,288円

20. 住民参加型「家事援助サービス」花まるごぼう派遣事業

日常生活を送る上で手助けが必要な高齢者の方や、障害のある方等に家事援助のサービスを提供する住民参加型の福祉サービスです。サービスが必要な方と、サービスを提供できる方、資金等の援助をしていただける方が会員となり、お互いに助け合う事業です。

○年間実績 提供（利用）件数：1,681件
○利用会員数：61名 提供会員数：20名 協力会員数：6名（3/31現在）

21. TUNAGARUながるカフェの運営

令和5年4月から、人と人が交流し、つながる場として、福祉センター1階ボランティアセンター室に、「TUNAGARUながるカフェ」を開設。セルフサービスによる飲み物を提供し、福祉センター来所時や打ち合わせなど、多くの方々にご利用いただき、様々な情報発信を行った。



22. TUNAGARUながるマーケットの実施

品物を提供する人と品物を購入する人のつながりの場として、令和5年9月からTUNAGARUながるカフェ内で開催。売上金については、市内幼稚園児、保育園児のクリスマスプレゼント代の一部として配分しました。



23. 寄付金つき商品事業「TUNAGARU」の推進

協賛店様に寄付金つき商品を企画いただき、その売り上げの一部をご寄付いただく事業で、寄付金を通じた社会貢献への参加意識を高めることを目的として実施しました。

○協賛店 7社
・大丸文具店様 ・紀州お土産ショップ丸仁商店様 ・宮武讃岐製麺所いきいきうどん様
・天ぷら酒場SHIN様 ・株式会社サンクリエーション様 ・ボナペティヤナギヤ様
・湖月堂様

24. 事務局を担っている団体

- ・御坊市身体障害者福祉協会
- ・御坊市母子寡婦福祉連合会
- ・御坊市老人クラブ連合会
- ・御坊市障害児者父母の会
- ・御坊市遺族会
- ・御坊市ボランティア連絡協議会
- ・御坊市共同募金委員会
- ・御坊市シルバー人材センター

令和6年度 御坊市社会福祉協議会 会員加入のお願い

御坊市社会福祉協議会はひとが輝き、いきいき暮らせるまち、だれもが笑顔で暮らせる福祉のまちづくりのため、地域福祉活動を推進しています。

本会の事業活動財源は、行政からの補助金・受託金をはじめ、社協会費・共同募金助成金・事業収入等です。

社協事業に賛同いただき、会員として会費をご協力いただくことは、地域福祉活動に参加する一つの方法であり、地域福祉を支える大きな力になります。社協事業にご理解いただき、会員（サポーター）として、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

会費の種類と金額（年間）

一般会費	1□	500円
賛助会費	1□	5, 000円
特別会費	1□	10, 000円
団体会費	1□	2, 000円

社協支部長を通して、町内会（区）長様にご協力のお願いをしています。

会員証（ステッカー）について

令和5年度より、年度を省いた会員証（ステッカー）となっており、今年度より、ご希望のある方のみのお渡しとなります。

ご希望の方は、お申し出ください。

※昨年度実績※

一般会費	2, 721, 700円
賛助会費	440, 000円
特別会費	80, 000円
団体会費	36, 000円

たくさんの方々にご賛同いただき誠にありがとうございます。お寄せいただいた会費は社会福祉協議会の事業運営の財源として、大切に活用させていただきます。

また、募集に際し、ご協力賜わりました社協支部長・町内会（区）長の皆様に厚く御礼申し上げます。

ありがとうございました



令和5年度御坊市民大学
「はまぼう学園」で新たに実施した、公開講座、
料理教室の写真です。

表紙の
写真は



御坊市社会福祉協議会 LINE公式アカウント

【アカウント名】

御坊市社会福祉協議会

【LINE ID】

@gobo-shakyo

QR コードを
読み込むと、登
録ができます。



※注意事項について

詳細については、御坊市社会福祉協議会のホームページより、運用方針をご確認ください。